

前回3月27日はちょっと密状況でしたが、野外で皆マスクをしており、桜餅も買えなくて飲食はできませんでした。参加人数も4人で会話はあまり弾んでいなかったので新型コロナ(COVID-19)の感染要素はまったくありませんでした。

今回は「まん延防止措置」が発せられて、都知事は「東京には来ないで!」と言っています。そんな内輪もめしていないで「外国からは来ないで!」と言うべきでしょう。オリンピックをやるというなら、外国選手団をどうするかを考えなければ。

今回行く予定であった赤羽芝桜は都内にあり野外ですから感染要素はありません。しかし都知事の「不要不急の外出はしないで!」に従うことにしました。まあ雨も降るだろうから、仕方がないか!

団体で出かけるのはやめにしますが、コロナ禍で不健康 になっている体をリフレッシュするにはいい場所です。ぜ ひ行って欲しいので、テキストを掲載しました。

これを参考にしてぜひ歩いてみてください。

■本日のコース

1:集合場所は下の地図の通り。 密が心配される場所ですからすぐに外に出てください。



2:赤羽、八幡神社

線路の西側の道を北にむかって上っていくと急な坂の上に八幡神社の鳥居が見えます。できたら線路をくぐって表参道から上がって行ったほうがいいかな。まあどちらから上がっても山の手の台地の上(海抜30m)に上がれます。高度差は15mほどあります。



ここの狛犬もいいのですが、何と言ってもこの神社の目 玉は境内からの眺めです。新幹線と高崎線・京浜東北線の 間にあり神社の下のトンネルに新幹線が吸い込まれてい くのです。これは「鉄チャン」にとってはうれしい眺めで しょう。





■ 八幡神社へ

八幡神社の総本宮は豊前の国(大分県)の「宇佐神宮」です。通称は「宇佐八幡宮」で、伊勢神宮と並び称される 日本の大神社です。

なぜ宇佐八幡が皇室にとっても重要な神社なのか? 宇佐神宮の祭神は「応神天皇」で八幡神とされています。 天皇が祭神になっている神社は宇佐神宮のほかには橿原神宮と明治神宮しかありません。しかし橿原神宮と明治神宮は明治以降の時代に作られた神社ですから、実質的には 天皇が祭神になっているのは宇佐八幡宮しかなかったのです。

京都にある石清水八幡宮、鎌倉の鶴岡八幡宮は宇佐八幡から神さまを勧請したものです。日本に一番たくさんある神社は八幡神社ですが、大本は宇佐八幡宮なのです。

ちなみに伊勢神宮は天皇家の祖先である天照大神と豊 受大神が祭神になっており、天皇そのものではありません。

■ 荒川土手の芝桜

八幡神社を下って、新荒川大橋に向かいます。だいぶ前ですが23 区内で唯一の酒蔵「小山酒造」に行ったことがありました。新荒川大橋はそのそばにあります。

ここは新河岸川と荒川が隣り合わせになっています。小さい方の新河岸川を渡って荒川土手に進むと橋と鉄道橋の間 500m にわたってピンク色の芝桜が満開です。





この芝桜、東京から荒川を渡ると見えないのですが、浦 和や川口から電車やバスで来ると写真のようによく見え るのです。

ピンクの花の中に白く「KITACITY」と書いてあります。 確かめたい人は橋を渡って対岸に行かなければなりませ んね。近くではわからない。

県境を超えて東京に来る人はこの芝桜を楽しみにしているかもしれません。埼玉の人は芝桜に癒されていたかもしれないのに、急に「東京に来ないでください!」など言われたら悲しいですよね。

元北区民、元の勤務先は川口だった私にとっては複雑な気持ちです。

おまけ!

常連の sekine, ogata ご夫婦は先日、芝桜の名所である 秩父の羊山公園に行ってきたそうです。さすが本場の芝桜 はすごい。写真を借用して乗せておきます。





■岩淵水門

写真の上に見えるのが新荒川大橋です。中洲のようになった堤防の土手に芝桜が植えてありました。どの場所だかわかりますか。

荒川の河川敷におりて新荒川大橋をくぐって下流に少し歩くと赤い旧岩淵水門が見えます。いい雰囲気な場所なので寄ってみるといいですね。

土手につけられた草の道をさらに行くと巨大な岩淵水 門が見えます。荒川と隅田川の巨大な水圧に耐えるために は巨大な水門が必要です。近くによるとその巨大さが実感 できます。水門が橋になっていますから荒川にわたること ができます。

この水門の意味を知りたければ、旧水門の反対側に「荒川知水資料館」がありますから、そちらで勉強してください。 芭蕉が奥の細道には荒川を渡った記述はありません。 岩淵水門より下流の荒川はまだ掘削されていなかった。





外気を吸うのはいい気持ちでしょ。 次回は何とかみんなで! 5月22日(土)の予定です。 場所未定: 狛犬楽会ブログに入れます

